

大塚敬節 責任編集
矢数道明

近世漢方医学書集成

4 曲直瀨道三三

名著出版刊



南京中医药大学图书馆版权所有

近世漢方医学書集成 第I期・全30巻

ISBN4-626-00072-X C3347

近世漢方医学書集成 4 曲直瀬道三(三)
第30I卷期

昭和五十四年六月二十二日 第一刷発行
昭和六十年八月二十三日 第三刷発行

編者 矢数塙道敬

発行者 中村安孝明節

発行所 大名著出

会社 東京都文京区小石川三ノ十ノ五
電話東京(八一五)一二七〇番代
振替口座 東京七一二〇番代

製版所 日本写真製版所

印刷所 伊藤印刷

製本所 辻本製本



予約限定版

落丁本・乱丁本はお取替えします。

ISBN4-626-01197-7 C3347

責任編集

大塚敬節

編集委員

矢數道明

大塚光胤
寺師睦宗
矢數恭男
大塚圭堂
松田邦夫

凡例

一、本書第四卷「曲直瀬道三(二)」には、「切紙」「薬性能毒」「出証配剤」「遐齡小兒方」「涙墨紙」「雲陣夜話」を収録した。

一、本書は全て影印版によつて収録したが、影印にあたつては次のようとした。

イ、新たに柱と頁数を付した。

ロ、底本を縮少し、一頁に半丁ずつ収めた。

ハ、裏表紙や記事のない白紙は省略した。

ニ、版本の場合、本文中の藏書印及び所蔵者による書き込み等は、全て省略した。また、「雲陣

夜話」にある朱書きの読点及び傍線は、省略した。

ホ、印刷不明な箇所は、他の版本等により補正したところもある。

一、底本は次の通りである。

切紙 版本 二卷二冊（大塚敬節・矢数道明所蔵）

薬性能毒 版本 二卷一冊（矢数道明所蔵）

出証配剤 版本（寛永十年版） 二卷一冊（矢数道明所蔵）

遐齡小兒方 版本 一冊（大塚敬節所藏）

涙墨之一紙（涙墨紙） 川島恂二所藏写本 一冊（外題は『涙墨伝』）

雲陣夜話 東京医科大学図書館所藏写本 一冊

一、本書収録書目の解題については、第二巻「曲直瀬道三(一)」に記した。但し、「涙墨紙」の解説
は第一巻「田代三喜」に記した。

曲直瀬道三
三

目 次

凡 例	七
切 紙	一
上 卷	
五十七ヶ条	七ヶ条弁劑
診候藥註一紙之約術	七
脈對分別之捷徑	二七局
弁脈体名狀	三
劑藥調進法則	三
宜諷類	三
当他之兩例	五
陰陽兩經	四
三治授	三
四証四治劑多寡	二
五矩	一
察胎	七
求嗣合卦法	二
常經流注升降迎隨之圖	一
二十四劑	七
常經	七
經常養生之仙術	七
學習記	六
製方鑑	六
金	六
全	六
益	五
常	五
經	五
常	五

下卷..... 一〇九

建中..... 二

察男女之命脈生死診訣..... 三七

察狐魅之狀..... 二六

脈神..... 四

老師口訣..... 二八

外感內傷生死弁解..... 四三

戴眼太陽經之絕証..... 三四

療規通準..... 四四

摩訶覺..... 三五

治法例繩..... 四五

補瀉之配劑..... 三七

救矩明監..... 五七

宗奭胃氣..... 三九

察生氣有無..... 五八

男婦胃氣弁診..... 三一

授越年學侶..... 六九

深察胃絕..... 三三

老人之一論..... 六七

惡脈之再察..... 三五

脈訣刊誤撮要..... 六六

藥性能毒..... 三〇七

目錄.....

卷上..... 二一

草部..... 二五

卷下..... 二九

菜部..... 三毛

穀部..... 三九

果部	二二	獸部	二六
木部	二六	石部	二八三
介部	二九		
跋	二七		
出証配劑			
卷之上			
中風門	二五	脹滿門	二六
傷寒門	二四	積聚門	二〇
傷風門	二七	霍亂門	二七
中暑門	二一	嘔吐噦門	二七
中濕門	二三	頭痛門	二九
瘡疾門	二五	腹痛門	二五
痢病一治之弁別	二〇	腰痛門	二七
泄瀉門	二四	脇痛門	二七
咳嗽門	二九		
喘急門	二三		
水腫門	二二		
痛風門	二七		
脚氣門	二九		
痿證門	二三		

黃痘門 三六

疝氣門 三九

消渴門

三〇

諸氣門

三三

淋閉門

三一

虛損門

三六

秘結門

三七

卷之下

鼻門

二九三

勞瘵門

三五

口舌門

四三

麻木門

四五

喉痺門

四五

便濁門

四七

齒門

四七

諸虫門

四八

婦人門

四九

汗門

四二

小兒門

四六

眩暈門

四三

男子之雜病

四八

眼目門

四四

耳門

四〇

遐齡小兒方

目錄

遐齡小兒方

四六七

四七五

淚墨紙

五九

雲陣夜話

雲陣夜話

雲陣夜話ノ追加

五三
五四
五一

切
紙

竹琴堂藏書
第 78 號

△切紙總目錄

五十七十條

脉對分別之捷徑

古今
二建

診候藥註一紙之約術
辨脉脉名狀

割藥調進法則

古今
二建

宜諷類

當他之兩例

三治投

陰陽兩經

五矩

四証四治割多寡
七ヶ瘡弁割

二七局

註銘無盡藏之一紙

割製方鑑

學習記

經常養生之仙術

二十四割

常經流注升降迎隨之圖

永嗣合卦法

察胎

建中
下卷